

# Q&A

## 一般質問



**Q** ヒアリングループを窓口や講座で使用できるよう設置してはどうか。

**A** ヒアリングループは、聴覚障がいのある人などのために、会話を聞き取りやすくする機器であり、音声を磁気に変え、対応した補聴器等に伝えるものです。

現在、ふくし課の窓口に当該機器を設置しており、また、持ち運び式のヒアリングループも整備していることから、今後は利用者のニーズを検討していきます。

(健康福祉部長)

### ヒアリングループの設置を



篠原  
光一  
議員  
無所属



質問の様子は  
こちら！

#### 質問の主な項目

- ・学校再編整備について
- ・デジタル化の推進について

など

**Q** 若年性がん患者は治療だけでなく、就労や経済的負担など多様な悩みを抱えていることから、様々な悩みに対応できる相談体制を整備してはどうか。

**A** 市の役割であるがん検診や精査検査の受診率向上、適切な精度管理によるがん検診の質の向上に努めるとともに、市民の身近な相談窓口として、けんこう課の保健師が不安や悩みに寄り添い、必要な情報提供や関係機関につなぐ役割を担っています。

今後も県やがん相談支援センター等の関係機関と連携を図り、いつも相談対応ができるよう努力していきます。

(健康福祉部長)

### 若年性がん患者の悩みに 対応できる相談窓口を



#### 質問の主な項目

- ・認知症に対する取組について
- ・地球温暖化に対する取組について

について

(教育長)

**Q** 生理用品を貸し借りする生徒安心して学校生活が送れるよう、保健室等での常備に加え、今後、中学校3校にて試験的にトイレに生理用品を置き、児童生徒のニーズ及び学校現場の反応等を把握していく予定です。

また、生理用品を配付するだけの支援に終わらないよう、児童生徒の健康状態、生活状況等の把握に努め、子供たちが安心して生活し、学び続けられるような学校体制づくりを行っていきます。

(市長)

### 保健室以外に 生理用品の配置を



寒川  
佳枝  
議員  
公明党議員会



質問の様子は  
こちら！



**Q** 図書館友の会などのボランティアが積極的に活動しており、本市は読書活動を推進する地盤が整っていることから、読書に関する宣言を行ってはどうか。

**A** 現在、本市では、図書館機能が備わった複合施設の建設設計画を進めており、市民の読書に対する注目度が高まっている時期であり、また、令和6年度より絵本のまちさかいで推進事業として、ブックスタート事業を拡充し、3歳児にも絵本をプレゼントするセカンドブックサークルの実施を予定しています。

今後、当該事業の拡充とともに、読書に関する宣言について検討していきます。